



ゼロ災継続CHUたろう

【キャンペーンキャラクター】

Cool! 西濃キャンペーン2026 ～ 熱中症重症化Zeroへ～

を振り返って



職場における熱中症防止対策の推進について

大垣労働基準監督署

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

1．キャンペーン実施の背景について

2．これまでの取組について

3．今年の熱中症発生状況について

4．熱中症対策事例

1 キャンペーン実施の背景について

暑さのリスクは「例年どおり」ではなくなっています

気候変動の影響

年平均気温・夏季平均気温は上昇傾向。暑熱環境下での作業リスクが高まっている。

熱中症死傷者数の増加

県内でも休業4日以上の中熱中症死傷者数が近年増加傾向。過去には死亡災害も発生。

制度面の強化

令和7年6月施行の改正安衛則により、報告体制・手順作成・関係者周知が義務化。

令和8年3月、熱中症防止のためのガイドライン策定。

1 キャンペーン実施の背景について

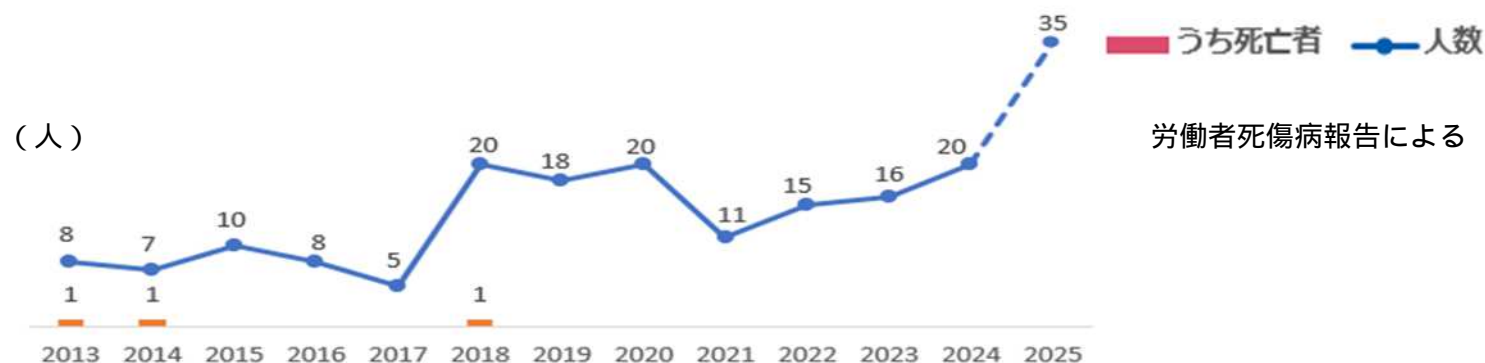


岐阜県内の熱中症発生状況（推移）

休業4日以上[※]の熱中症による死傷者数

- 岐阜県内で発生した熱中症による休業4日以上[※]の死傷者数は、増加傾向となっており、2021年からは毎年増加しています。過去には死亡者も発生しています。
- 一方、夏季（6月から8月）の平均気温も年々上昇しています。

【県内の熱中症発生状況】



【夏季（6月から8月） の気温偏差】



1 キャンペーン実施の背景について

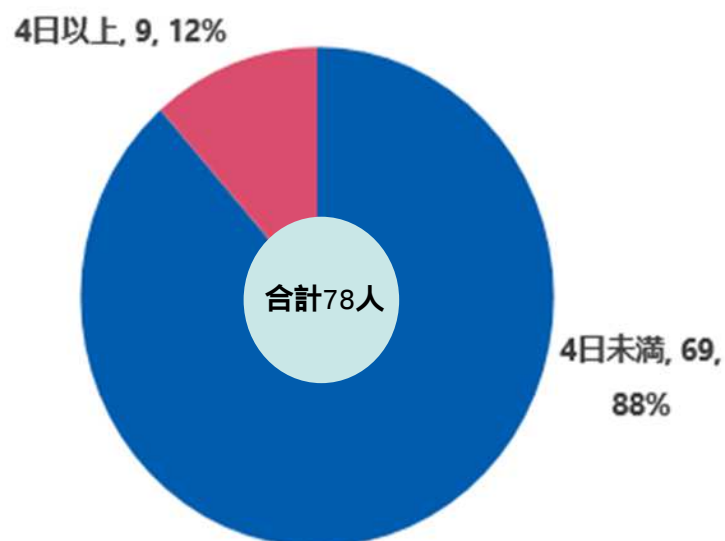


当署管内の熱中症発生状況（2025年）

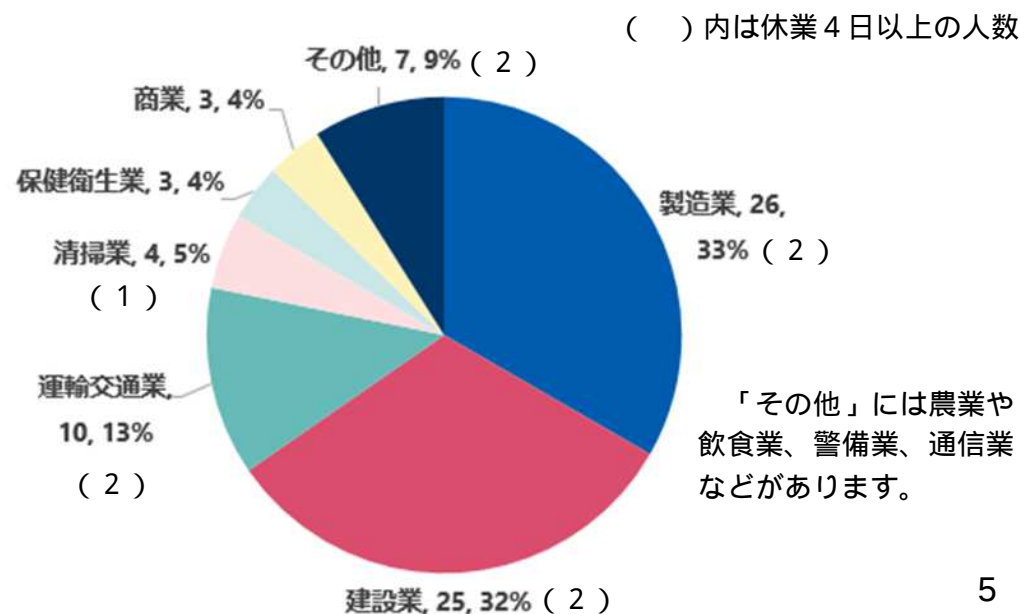
労働者死傷病報告 + 療養補償給付請求書から把握した人数（休業4日未満も含む）

- 当署管内における熱中症による休業4日以上^{（1）}の死傷者数は、2025年は9人となっています。休業4日未満も含めると、78人となります。
- 業種別に見ると、製造業（26人・33%）、建設業（25人・32%）、運輸交通業（10人・13%）の順で多くなっていますが、保健衛生業や商業などの幅広い業種で発生しています。

【休業日数別の被災者数】



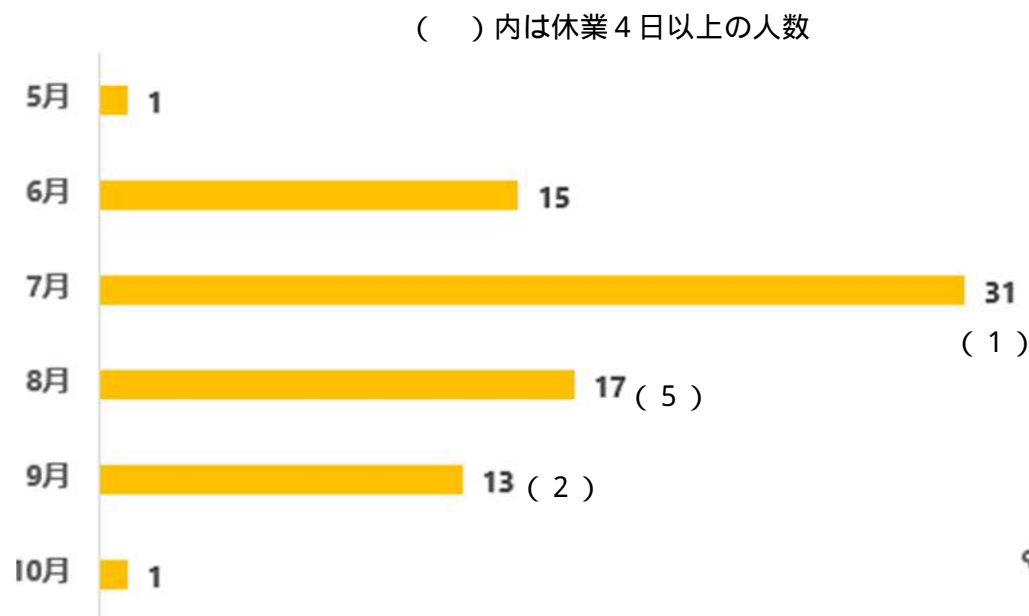
【業種別の被災者数】



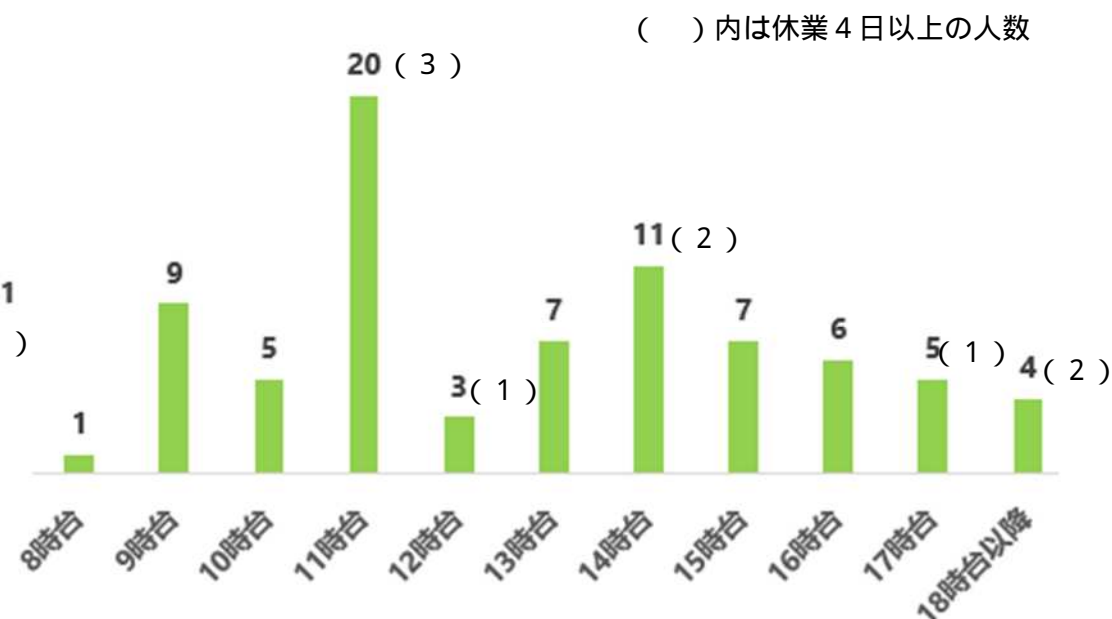
1 キャンペーン実施の背景について

- 熱中症は5月から10月の間で発生しており、2025年6月は15人、7月が最も多い31人となっています。熱中症予防のための早めの準備が必要です。
- 時間帯別では、11時台が20人と最も多く、次に14時台が11人となっていますが、いずれの時間帯にも発生しています。また、業務開始後の9時台や気温が下がった17時台や18時台以降にも発生しています。

【休業日数別の被災者数】



【発生時間帯別の被災者数】

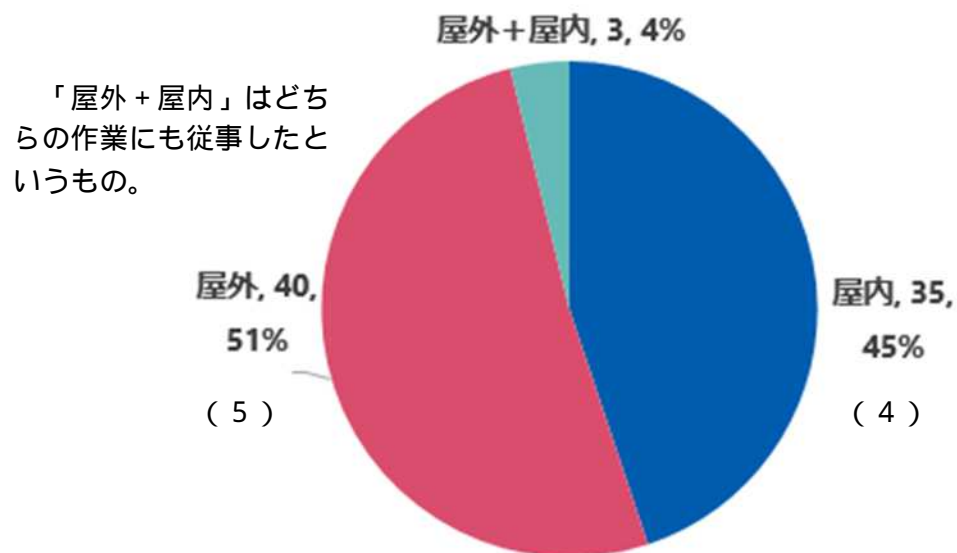


1 キャンペーン実施の背景について

- 被災者の作業場所としては、屋外が40人（51％）と多くなっていますが、屋内においても35人（45％）となっており、大きな差はありません。熱中症には気温だけでなく、湿度や通風、輻射熱など状況が関連しており、WBGT値の把握が重要です。
- 被災者の年齢別では、20代が21人（27％）と最も多くなっていますが、どの年代でも発生しています。なお、休業4日以上では、60代が3人（33％）で最も多くなっています。

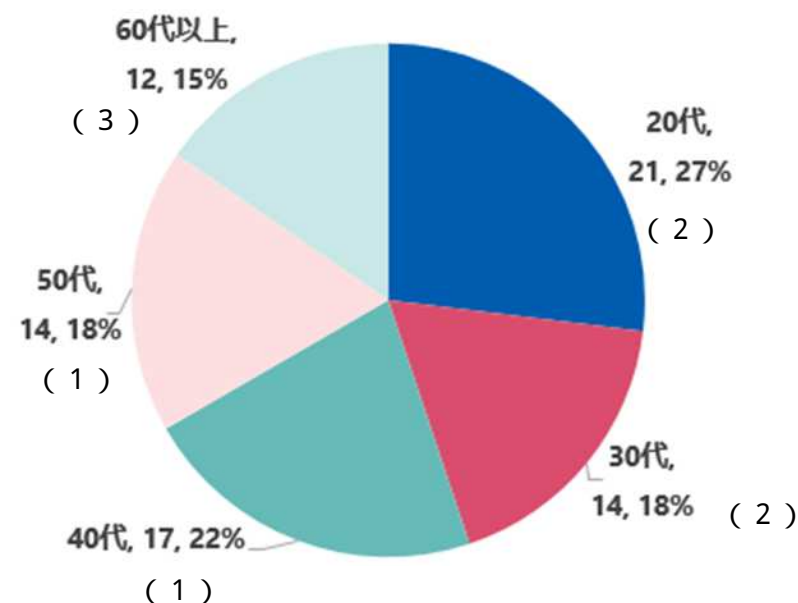
【作業場所別の被災者数】

（ ）内は休業4日以上的人数



【年代別の被災者数】

（ ）内は休業4日以上的人数



1 キャンペーン実施の背景について



キャンペーンの目標

目指すのは「熱中症予防」だけでなく、「重症化Zero」

1

予防する

- ・ WBGT値の把握
- ・ 設備、環境対策
- ・ 休憩、作業時間の工夫
- ・ 水分、塩分の補給
- ・ 暑熱順化
- ・ 健康状態の確認

2

見つける

- ・ 管理者による巡視
- ・ バディ制
- ・ 定期連絡

3

迷わず動く

- ・ 作業中断、退避
- ・ 冷却
- ・ 医療機関搬送
- ・ 救急要請の手順化

4

続ける

- ・ 事業場内教育
- ・ 日々の声かけ
- ・ 好事例の水平展開

1 . キャンペーン実施の背景について

2 . これまでの取組について

3 . 今年の熱中症発生状況について

4 . 熱中症対策事例

2 これまでの取組について

(4 月 ~ 5 月) キャンペーンの周知

- 
- リーフレット、ポスター、ショート動画の作成
 - リーフレット等を活用し、監督指導等のあらゆる機会を通じてキャンペーンを周知
 - 熱中症予防管理者講習でも周知と勧奨

(6 月 2 日) 安全週間準備講習会

- 
- キャンペーンの説明、講師による熱中症予防及び重症化対策の講話
 - 熱中症予防管理者講習の実施
 - 大垣ミナモソフトボールクラブの選手の方々の熱中症対策に関するトーク

(7 月 7 日) 一日監督署長イベントの実施

- 
- 一日監督署長によるパトロールを実施し、熱中症対策の好事例を発信

(9 月 3 日) 衛生週間準備講習会の実施

- 
- 一日監督署長イベントの結果報告
 - 好事例の発信
 - 再徹底のお願い

2 これまでの取組について

取組 キャンペーンの周知

まずは、事業場内で使いやすい資料を整える



Cool! 西濃キャンペーン 2026
熱中症重症化 Zero へ

2026(令和8)年 5月1日～9月30日

こまめに チューチュー せむしお姉様CHUたろう

2026年の夏も気温が高い傾向が続くと予報されています。職場における熱中症対策について厚生労働省では、昨年6月施行の改正労働安全衛生規則 による措置の義務化、さらに、本年3月には最新の知見を踏まえた「職場における熱中症防止のためのガイドライン」を新たに公表しています。

本キャンペーンは、熱中症対策の重要性や具体的防止対策について西濃地域の事業場に広く周知し、規則に定める措置の徹底、新ガイドラインに定める措置の推進により、熱中症の予防、熱中症に罹患した場合の早期発見・重症化ゼロを目指すものです。

- 熱中症は、「早期の適切な対処」ができないと生命に関わることもある疾病です
- 「早く気づく・気づける、誰もがいつでも適切な対処ができる」体制を作りましょう
- 適切な対処には、熱中症をよく知ること、労働者への教育が重要です
- リスク低減のため、作業環境管理、作業時間の管理、休憩の確保に努めましょう
- 作業場所の熱中症のリスク把握には【WBGT値（暑さ指数）】を利用しましょう
- 「熱中症予防管理者講習」受講者から「熱中症予防管理者」を選任しましょう

作成・活用の狙い

- 背景、事業場・労働者の取組事項を分かりやすく。
- 令和7年改正安衛則の「報告体制・手順・周知」の確認
- 安全衛生委員会・朝礼・KY活動で短時間に使える形に
- 監督指導・窓口・集団指導等で配布

2 これまでの取組について

取組 キャンペーンの周知

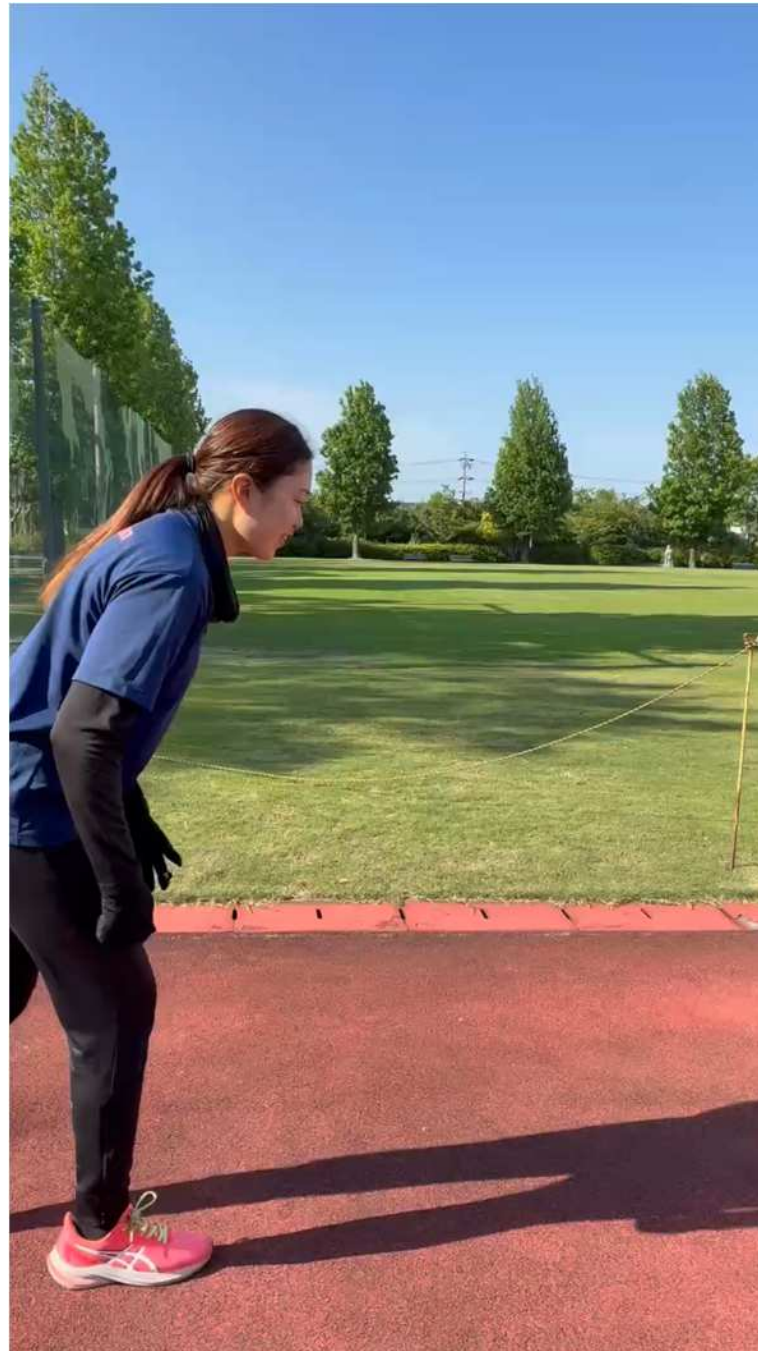
ショート動画で、印象に残る周知へ

作成・活用の狙い

- 文字資料だけでは届きにくい層にも、短時間で伝えられる
- 朝礼・安全大会・社内研修で繰り返し再生できる
- ミナモ選手の協力により、地域性と親しみやすさを出せる
- 「異変に気づいたら迷わず声をかける」行動を促す



2 これまでの取組について



2 これまでの取組について

取組 安全週間準備講習会（6月2日）

安全週間準備講習会で、夏本番前に危機感を共有

作成・活用の狙い

- キャンペーンの説明
- 熱中症重症化Zero への講話
- ミナモ選手による熱中症対策に関するトーク



2 これまでの取組について

取組 安全週間準備講習会

小まめに着替えや水分補給 熱中症、職場全体で予防



自身の熱中症予防対策を伝える東濃県選手（中央）と藤井鈴乃選手（右）大垣市小野、市情報工房

大垣で講習 ミナモ選手が助言

大垣労働基準監督署は2日、全国安全週間（7月1～7日）を前に準備講習会を大垣市小野の市情報工房で開いた。管内の西濃地域で9月末まで展開する熱中症予防啓発活動「Coolー西濃キャンペーン」熱中症重症化Zeroへの一環として、ソフトボール女子Jリーグの大垣ミナモソフトボールクラブの選手たちが、「喉が渇く前に水分補給を」などと予防対策をアピールした。

（小森直人）

講習会は労働災害防止のための自主的な活動を推進しよう、大垣労働基準協会と共に、西濃地域の事業所の安全、労働者ら約110人が参加した。同キャンペーンは熱中症による労災が増加傾向にある中、予防と罹患時の早期発見、重症化ゼロを迫る初の取り組みで、5月にスタート。熱中症予防管理者講習への参加を呼びかけるほか、大垣ミナモの選手が出演する予防のショート動画を上映したり、選手が一日署長となって発生が多い建設現場を回り、対策の好事例を発信したりする。講習会では、中央労働災害防止協会中部安全衛生サービスセンターの麻生康司



大垣労基署が講習 担当者ら110人出席

労働災害防止などと呼びかける全国安全週間（7月1～7日）を前に大垣労働基準監督署は2日、署が独自に取り組む「Coolー西濃キャンペーン2026熱中症重症化Zeroへ」（9月30日まで）を周知する準備講習会を大垣市情報工房で開いた。署によると、2021年以降、県内の熱中症による労働災害の発生は増加が続き、休業4日以上の被災者は、25年で35人に上った。西濃地域では、同年の熱中症の労働被災者は78人（うち休業4日以上は9人）。発生は7月がピークで、製造業と建設業が被災者全体

職場の熱中症重症化をゼロへ

2 これまでの取組について

取組 一日署長パトロール（7月7日）

一日署長パトロールはキャンペーンの「見せ場」

委嘱

現場説明

パトロール

講評

宣言投球

1日署長委嘱

工事概要、
暑熱環境、
当日の作業確認

WBGT、
休憩場所

好事例を共有

重症化Zeroへの
メッセージ発信



2 これまでの取組について

取組 一日署長パトロール



2 これまでの取組について

取組 一日署長パトロール



実施概要：令和8年7月7日 / セリア本社建設現場 /
大垣ミナモソフトボールクラブ選手を1日署長として起用

2 これまでの取組について

取組 一日署長パトロール



実施概要：令和8年7月7日 / セリア本社建設現場 /
大垣ミナモソフトボールクラブ選手を1日署長として起用

2 これまでの取組について

取組 一日署長パトロール



2 これまでの取組について

取組 一日署長パトロール



2 これまでの取組について

取組 一日署長パトロール

一日監督署長として建設現場をパトロールした中村投手（右から2人目）と浅野捕手（同3人目）＝大垣市加賀野で



熱中症対策をパトロール

「大垣ミナモ」中村投手ら
一日労基署長で建設現場へ

大垣労働基準監督署は7日、大垣ミナモソフトボールクラブ（大垣市）の中村美瑠投手と浅野莉胡捕手のバッテリーを一日監督署長に委嘱した。選手たちは熱中症対策を確認するために建設現場をパトロールした。

昨年、県内で発生した熱中症による休業4日以上、死亡傷者数は32人で、2021年から毎年増加している。こうした状況を受けて同署は「Cool! 西濃キャンペーン2026 - 熱中症重症化Zeroへ」を9月まで実施。この一環で選手たちは、セリア（同）が新本社を建設している大垣市加賀野の現場をパトロールした。

選手たちは、作業員が現場で使用しているファン付き作業服と環境測定器「ポータブル熱中症計」を着用。休憩所などを訪れ、タレットによる塩分補給やミストファンなどで対策をしていることを確認した。

パトロールを終えて中村投手は「熱中症が起きないための対策がしっかりされていた」と語り、浅野捕手は「こまめに水分補給するなどの行動を私たちも積極的にしていきたい」と話した。パトロールの最後には中村投手が「熱中症重症化Zero宣言投球」として速球を浅野捕手のミットへ投じた。（鹿島楓斗）

熱中症重症化`完封、だ

大垣ミナモ選手が一日労基署長

セリア本社の工事現場巡回



熱中症対策見学

浅野莉胡選手（矢橋ホールディングス勤務）が一日署長として、工事現場を巡る。中村投手（セリア）も同行した。

熱中症対策の見学は、現場をパトロール。熱中症予防の指標となる暑さ指数（WBGT）の計測や、休憩所の備品などを確認した。中村投手は「これからも暑い日が続く。水分補給をはじめ、周囲への声掛けを徹底する」と話した。



岐建が取り組む熱中症対策について説明を受けた

岐阜県では、熱中症による休業4日以上、死亡傷者数が21年以降増加傾向にあり、25年には過去最多を更新した。

1 . キャンペーン実施の背景について

2 . これまでの取組について

3 . 今年の熱中症発生状況について

4 . 熱中症対策事例

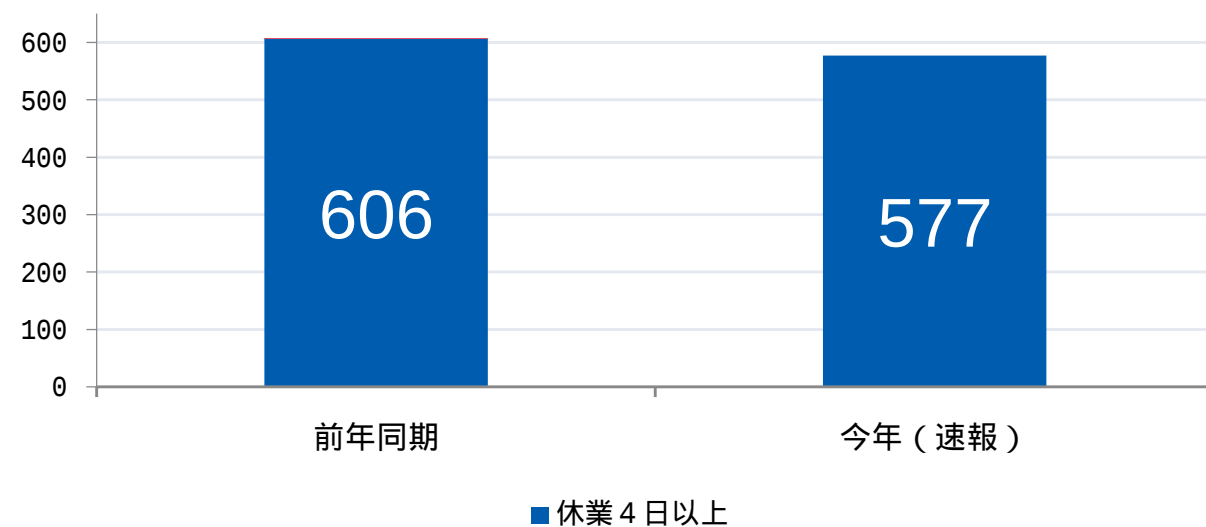
3 今年の熱中症発生状況について



全国の熱中症発生状況

8月17日時点

今年の全国の熱中症死傷者数（休業4日以上）は、



前年同期 休業4日以上

577人

前年同期 休業4日以上

606人

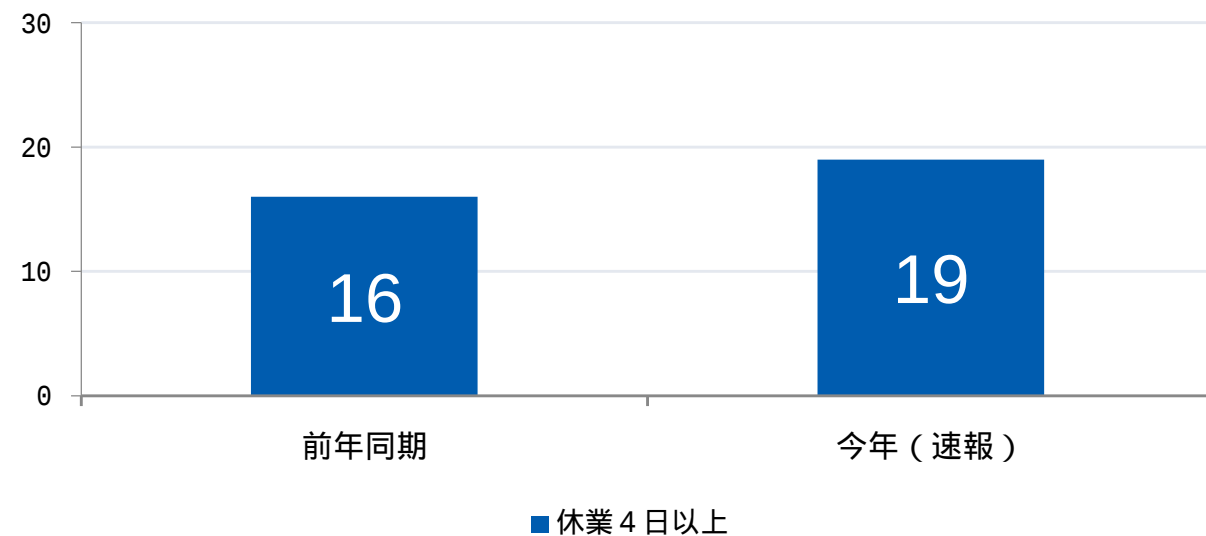
3 今年の熱中症発生状況について



岐阜県の熱中症発生状況

8月20日時点

今年の岐阜県の熱中症死傷者数（休業4日以上）は、



前年同期 休業4日以上

16人

前年同期 休業4日以上

19人

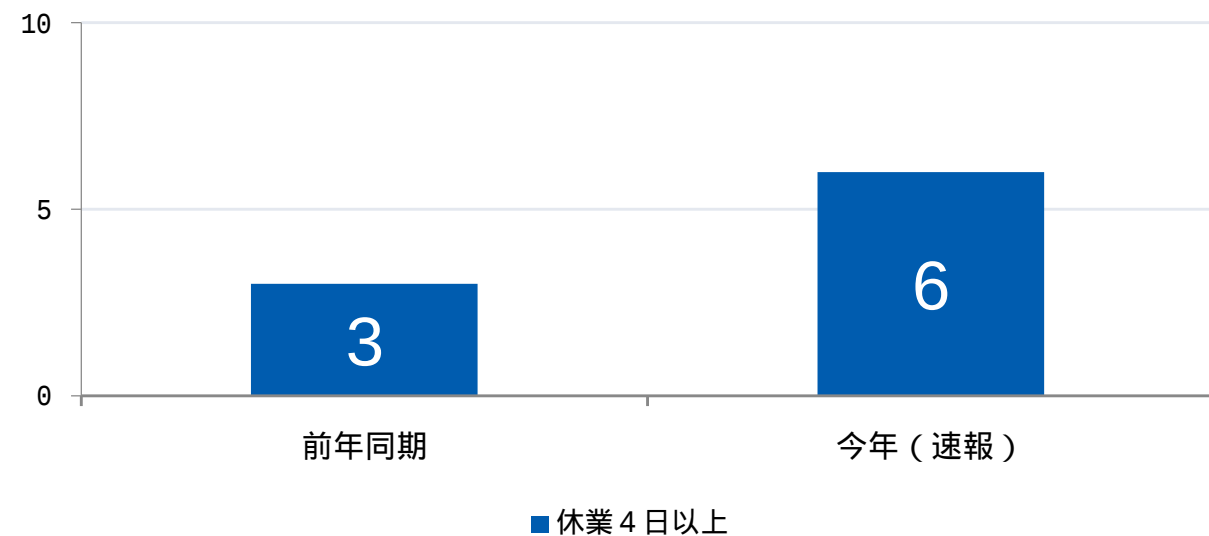
3 今年の熱中症発生状況について



大垣労働基準監督署管内の熱中症発生状況

8月20日時点

今年の大垣署の熱中症死傷者数（休業4日以上）は、



前年同期 休業4日以上

3人

前年同期 休業4日以上

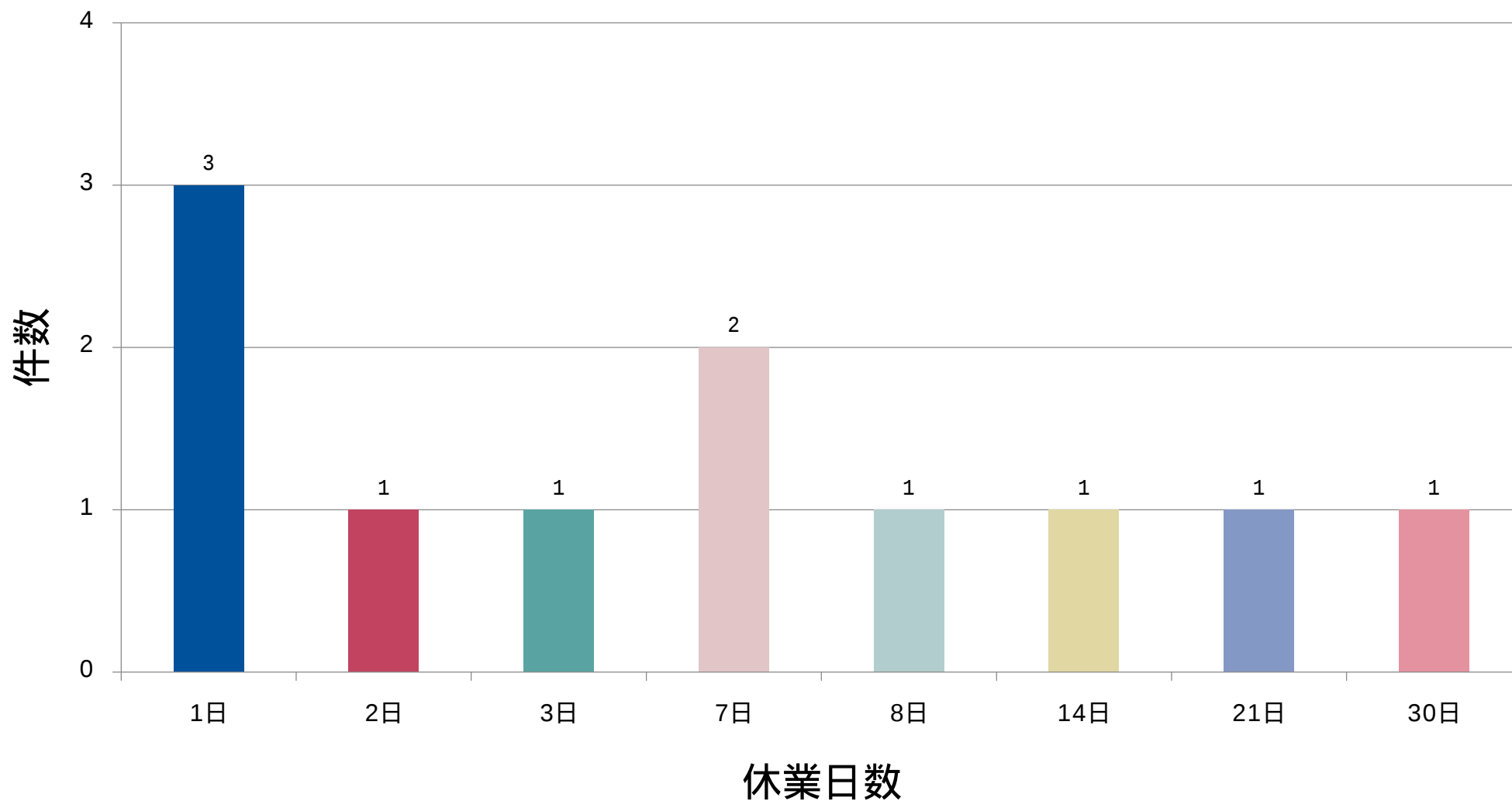
6人

3 今年の熱中症発生状況について

6件
(休業4日以上)

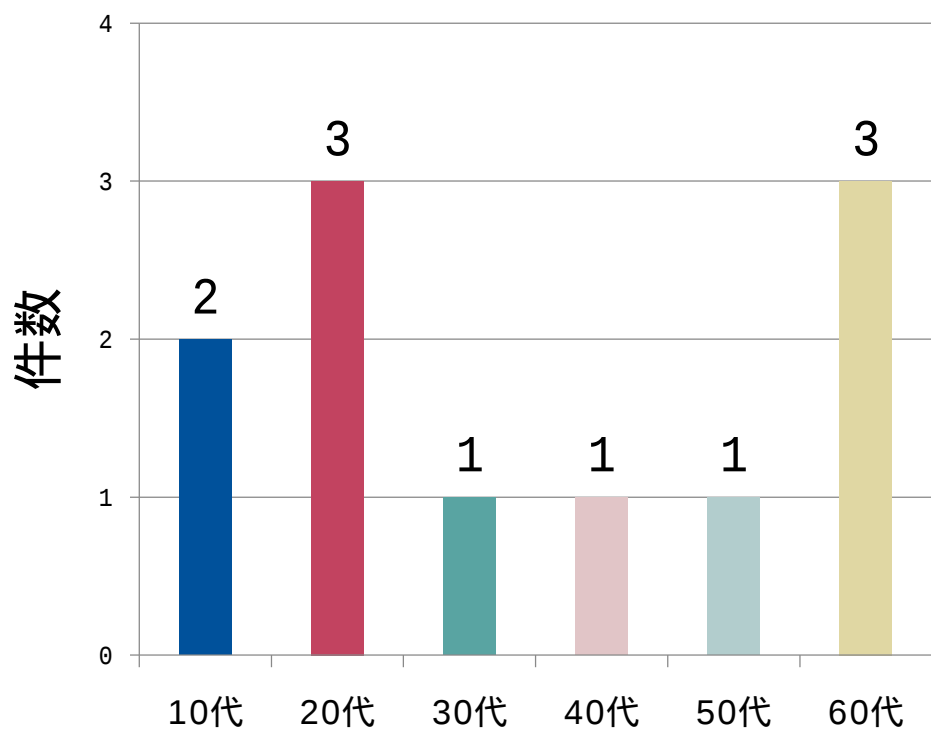
5件
(休業4日未満)

11件
(合計)

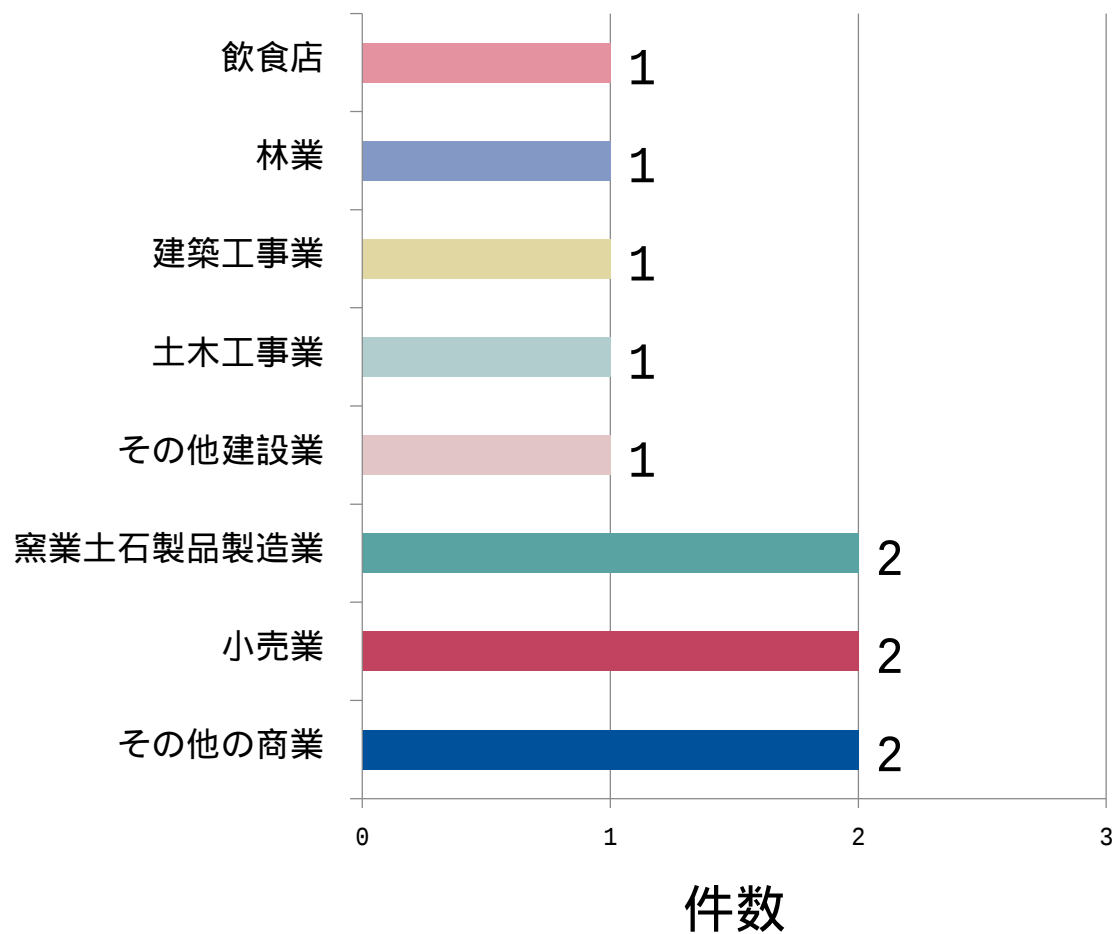


3 今年の熱中症発生状況について

年齢別

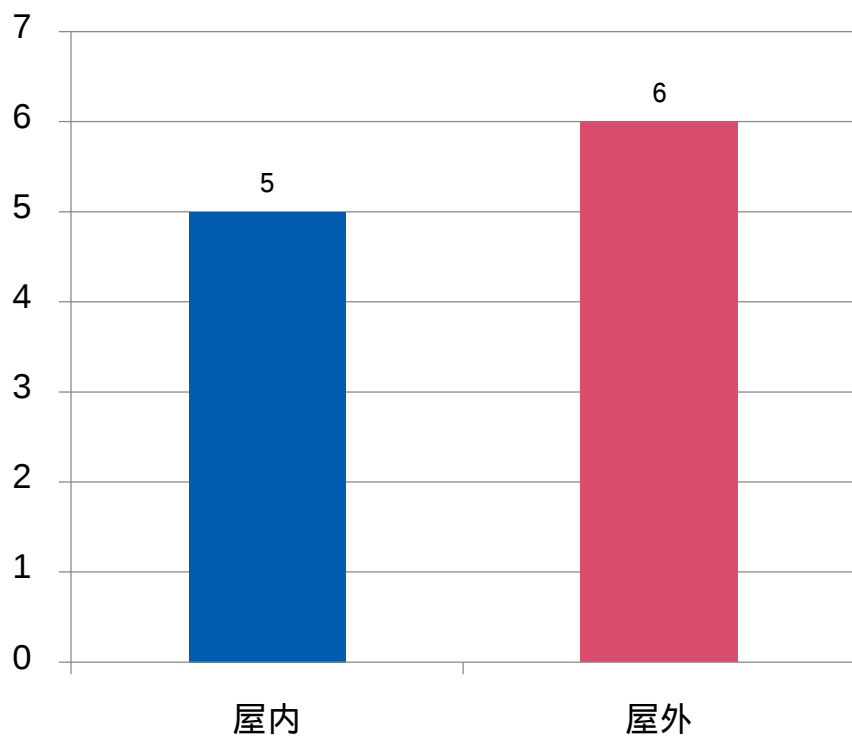


業種別

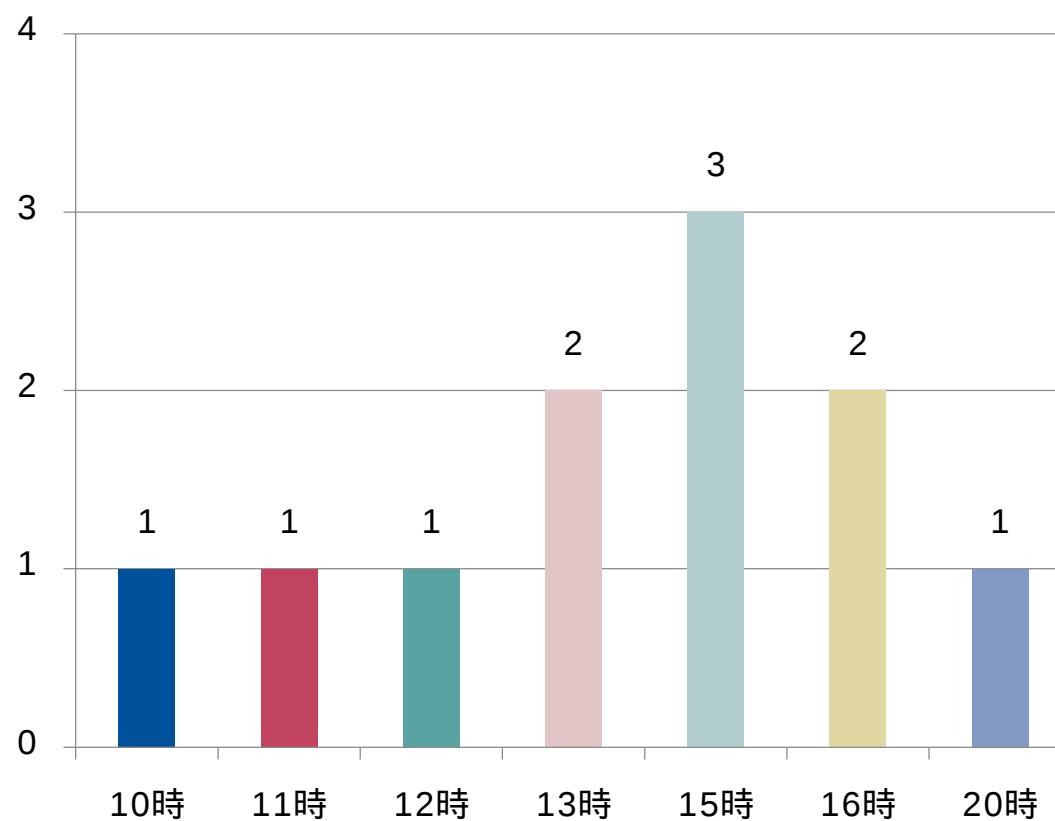


3 今年の熱中症発生状況について

屋内・屋外



時間帯別



1 . キャンペーン実施の背景について

2 . これまでの取組について

3 . 今年の熱中症発生状況について

4 . 熱中症対策事例

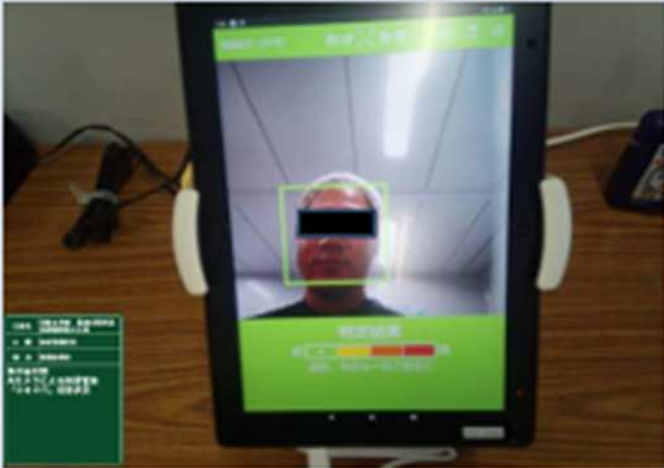
4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（現場の実態に合ったフローの作成）						
事例	フロー図 アンケート <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>ある</th> <th>ない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熱中症対策を実施している</td> <td>31名 (34.4%)</td> <td>59名 (65.6%)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	ある	ない	熱中症対策を実施している	31名 (34.4%)	59名 (65.6%)
項目	ある	ない					
熱中症対策を実施している	31名 (34.4%)	59名 (65.6%)					
ポイント	●熱中症発生時のフロー作成にあたり、勤務時間帯によって対応可能な看護職員がいないことを踏まえ、その状況に合わせて対応方法を決定 ●熱中症アンケートを実施、90%の職員が回答						
効果など	●実際の業務に即したフローを作成することができた ●どのような業務中に暑さが厳しいか、また暑さ対策の個人の工夫を知ることができる機会となった						

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（熱中症対策カーの配置）
事例	ハイエース休憩するカーの導入  
ポイント	ソーラーパネルの搭載・エアコンの効いた車内で休憩が可能
効果など	●車のため作業場の近くに移動が可能 ●熱中症発生時、即時移動が可能

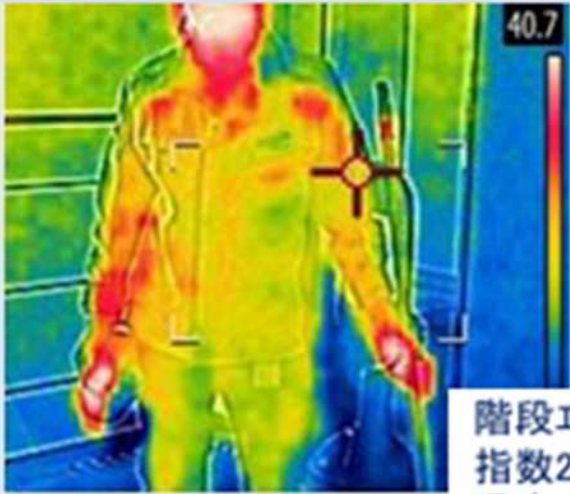
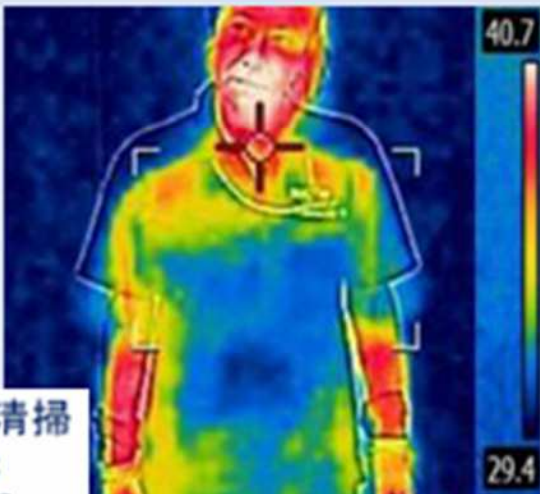
4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（熱中症対策バンドやリスク判定AIの活用）
事例	AI解析  熱中症対策バンド 
ポイント	自身の体調をいち早く判断することができる
効果など	● 熱中症のリスク管理を行うことにより熱中症の予防・早期発見につなげることができる

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（各種装備品）
事例	アイスベスト  防爆ファン付き作業服 
ポイント	暑い環境下でも快適に作業を行うことができる
効果など	●体の蓄熱を避けることができる

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（各種装備品:ポロシャツの着用）
事例	before  after  階段エリア清掃 指数27℃ 温度:30.6℃ 湿度:68%
ポイント	ルールを決めて、クールピズ期間中はポロシャツを作業服として運用
効果など	●ポロシャツ着用での清掃作業後の温度分布について、肌が露出している部分以外は作業服着用と比較し、青色部分が多く見られ、熱をすぐに逃すことが効果として確認できた

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（作業現場のクーリングスポット）
事例	スポットクーラー付きクーリングテント 
ポイント	大がかりな設備ではなく、スポットクーラーで設置が可能
効果など	●クーリングスポットで体温上昇を防ぐことができる

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（温度を下げる工夫）
事例	サンシェードを窓に設置   スポットクーラーに ジェットノズルを追加 
ポイント	ちょっとした工夫で大きな効果上げることができる
効果など	●遮光フィルムよりもより効果があるサンシェードを設置することにより、WBGT値を26まで下げることができた ●ジェットノズルにより作業者に冷風が当たるようにした

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（水分補給）
事例	当社の全工事現場で作業現場から移動時間2分以内の所に給水ポイントを設置  作業エリア出入口 作業エリア出入口に給水ポイントを設置 熱中症対策キット クーラーボックス 掲示物 給水ポイント設置 給水ポイントに熱中症対策水入りのクーラーボックスや熱中症対策キットを常備し一括管理
ポイント	作業エリア出入口付近に給水ポイントを設置し、作業者が水分補給しやすい環境を作る
効果など	● 作業現場から移動時間2分以内の場所に給水ポイントを設置したことで、作業者から「気軽に給水できてありがたい」との意見があった

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（水分補給）
事例	★自主的な水分補給 ➡ 10時と15時にチャイムを鳴らして、定期的に水分補給を行う ★各自でドリンクを用意 ➡ 10月中旬までの期間、出勤日に特定の自動販売機で利用できるコインを配布し、金銭的な負担軽減、十分な水分補給につなげた
ポイント	自主的な水分補給に頼らない
効果など	●脱水状態を回避することができる

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（体調確認とWBGT値の把握）																																																																																				
事例	熱中症指数系WBGT 記録表 機器ナンバー ③ グループ名 保全 <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>曜日</th> <th>名前</th> <th>朝</th> <th>15:00</th> <th>危険レベル表記</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td></td> <td></td> <td>WBGT/気温/湿度</td> <td>WBGT/気温/湿度</td> <td>アリの発生 時間 WBGT値 場所を記入</td> </tr> <tr> <td>1日</td> <td>火</td> <td>西村</td> <td>32.6/35.1/65.6</td> <td>33.6/37.1/63.8</td> <td>9:30頃外回り(8時:15:20頃内回り)</td> </tr> <tr> <td>2日</td> <td>水</td> <td>宮脇</td> <td>26.6/28.9/75.6</td> <td>28.3/31.4/70.6</td> <td>28.2/30.7/74.5(9:30頃外回り)</td> </tr> <tr> <td>3日</td> <td>木</td> <td>若山</td> <td>28.6/30.0/81.1</td> <td>28.3/30.7/75.8</td> <td>28.6/30.0/81.1(未記録?)</td> </tr> <tr> <td>4日</td> <td>金</td> <td>青木</td> <td>28.4/30.8/73.0</td> <td>31.2/34.0/73.6</td> <td>9時半頃外回り(8時:15:半頃内回り)</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>土</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6日</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7日</td> <td>月</td> <td>石倉</td> <td>28.5/31.9/63.8</td> <td>30.2/35.2/58.3</td> <td>8:40/29.3/伊藤屋上</td> </tr> <tr> <td>8日</td> <td>火</td> <td>若山</td> <td>31.4/33.9/72.2</td> <td>27.5/30.5/69.0</td> <td>31.6/33.8/72.2(11時頃B'2F)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>36.4</td> <td>34.9/41.9/45.5</td> <td>9:30頃外回り(8時:15:20頃内回り)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>71.7</td> <td>*****</td> <td>31.5/34.5/67.3(11時頃外回り)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>45.7</td> <td>27.5/30.5/69.0</td> <td>28.2/31.4/65.7(9:00頃外回り)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12.1</td> <td>28.2/31.5/69.9</td> <td>28.2/29.8/82.1(外回り点検)</td> </tr> </tbody> </table>  WBGT 測定器  朝礼、昼礼時に声掛けをして毎日会う仲間の変化を確認し合う。〆 顔色、声色、身だしなみなどで確認〆 感覚だけではなく、計器で数値を見える化する。〆 腰に付けた WBGT 計測器で測定し、反応時は一時退避。〆 毎日記録してデータを残す。 (どこでの作業が危険なのか)〆	月	曜日	名前	朝	15:00	危険レベル表記	7月			WBGT/気温/湿度	WBGT/気温/湿度	アリの発生 時間 WBGT値 場所を記入	1日	火	西村	32.6/35.1/65.6	33.6/37.1/63.8	9:30頃外回り(8時:15:20頃内回り)	2日	水	宮脇	26.6/28.9/75.6	28.3/31.4/70.6	28.2/30.7/74.5(9:30頃外回り)	3日	木	若山	28.6/30.0/81.1	28.3/30.7/75.8	28.6/30.0/81.1(未記録?)	4日	金	青木	28.4/30.8/73.0	31.2/34.0/73.6	9時半頃外回り(8時:15:半頃内回り)	5日	土					6日	日					7日	月	石倉	28.5/31.9/63.8	30.2/35.2/58.3	8:40/29.3/伊藤屋上	8日	火	若山	31.4/33.9/72.2	27.5/30.5/69.0	31.6/33.8/72.2(11時頃B'2F)				36.4	34.9/41.9/45.5	9:30頃外回り(8時:15:20頃内回り)				71.7	*****	31.5/34.5/67.3(11時頃外回り)				45.7	27.5/30.5/69.0	28.2/31.4/65.7(9:00頃外回り)				12.1	28.2/31.5/69.9	28.2/29.8/82.1(外回り点検)
月	曜日	名前	朝	15:00	危険レベル表記																																																																																
7月			WBGT/気温/湿度	WBGT/気温/湿度	アリの発生 時間 WBGT値 場所を記入																																																																																
1日	火	西村	32.6/35.1/65.6	33.6/37.1/63.8	9:30頃外回り(8時:15:20頃内回り)																																																																																
2日	水	宮脇	26.6/28.9/75.6	28.3/31.4/70.6	28.2/30.7/74.5(9:30頃外回り)																																																																																
3日	木	若山	28.6/30.0/81.1	28.3/30.7/75.8	28.6/30.0/81.1(未記録?)																																																																																
4日	金	青木	28.4/30.8/73.0	31.2/34.0/73.6	9時半頃外回り(8時:15:半頃内回り)																																																																																
5日	土																																																																																				
6日	日																																																																																				
7日	月	石倉	28.5/31.9/63.8	30.2/35.2/58.3	8:40/29.3/伊藤屋上																																																																																
8日	火	若山	31.4/33.9/72.2	27.5/30.5/69.0	31.6/33.8/72.2(11時頃B'2F)																																																																																
			36.4	34.9/41.9/45.5	9:30頃外回り(8時:15:20頃内回り)																																																																																
			71.7	*****	31.5/34.5/67.3(11時頃外回り)																																																																																
			45.7	27.5/30.5/69.0	28.2/31.4/65.7(9:00頃外回り)																																																																																
			12.1	28.2/31.5/69.9	28.2/29.8/82.1(外回り点検)																																																																																
ポイント	ミーティングは毎日会う仲間だからこそ変化に気づける・測定器は根拠をもって判断できる																																																																																				
効果など	●相互注意で仲間意識向上と数値の見える化で迅速な判断ができる																																																																																				

1 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（休憩室の工夫）
事例	 図休憩コーナー ・軽度熱中症の休憩コーナー ・処置方法の表示 
ポイント	休憩室に横になることができるコーナーを設置・熱中症応急手当方法の掲示
効果など	●休憩コーナーに熱中症の初期症状や応急処置方法を一緒に掲示することにより、必要な情報をただちに確認することができる

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（わかりやすい掲示物）
事例	TBM日報の中に、義務化された熱中症の対策フロー、予防を呼びかけるポスターを掲示。 
ポイント	毎朝確認ができる箇所に掲示・挟み込みをしておく
効果など	●熱中症の発症ゼロであった

4 熱中症対策事例

取組事項・タイトル	熱中症対策（掲示物の工夫）
事例	
ポイント	トイレに尿の色や爪からわかる熱中症初期症状に関する掲示を行う
効果など	● 作業者が熱中症セルフチェックを気軽に行うことができる

Cool! 西濃キャンペーン2026 ～ 熱中症重症化Zeroへ～



キャンペーンの目標

目指すのは「熱中症予防」だけでなく、「重症化Zero」

1

予防する

- ・ WBGT値の把握
- ・ 設備、環境対策
- ・ 休憩、作業時間の工夫
- ・ 水分、塩分の補給
- ・ 暑熱順化
- ・ 健康状態の確認

2

見つける

- ・ 管理者による巡視
- ・ バディ制
- ・ 定期連絡

3

迷わず動く

- ・ 作業中断、退避
- ・ 冷却
- ・ 医療機関搬送
- ・ 救急要請の手順化

4

続ける

- ・ 事業場内教育
- ・ 日々の声かけ
- ・ 好事例の水平展開

